

事後評価アンケート結果

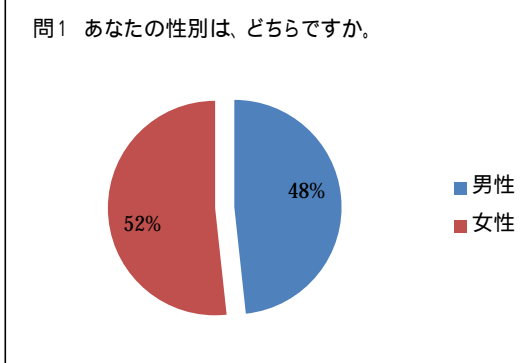
整理番号 H24 - 4

事業名	急傾斜地対策事業	箇所名等	浜崖区域
-----	----------	------	------

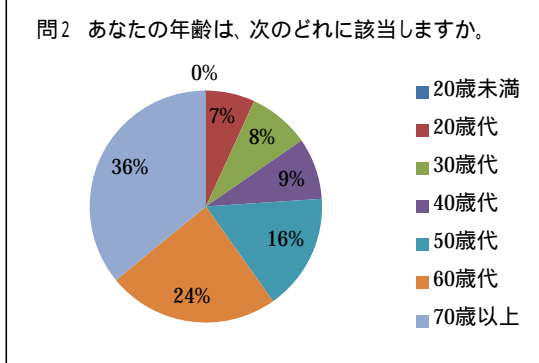
アンケート対象	浜崖区域の全世帯及びJR八戸線陸奥湊駅から白銀駅間で斜面周辺の世帯		
配布方法	委託業者による直接配布	(配布部数)	129 部
回収方法	委託業者による直接回収	(回収部数)	119 部
回収率	92.25%		

アンケート結果

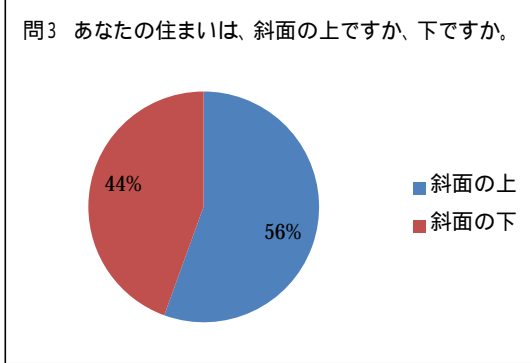
問1【性別】 有効回答 118



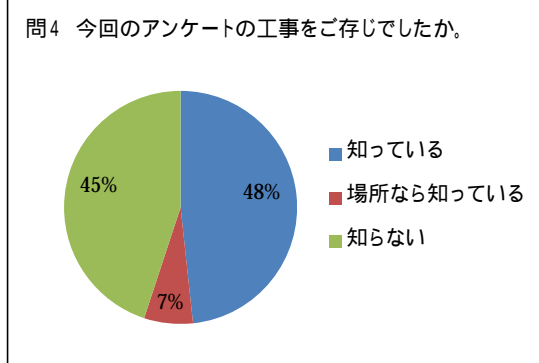
問2【年齢層】 有効回答 117



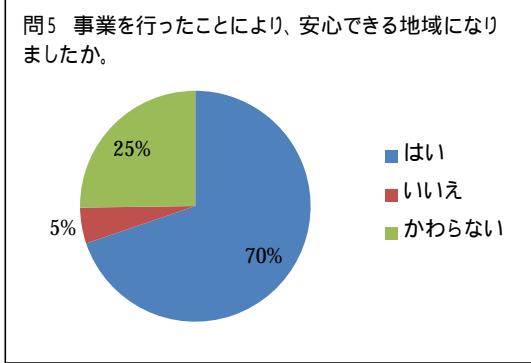
問3【住まい】 有効回答 117



問4【工事の認知度】 有効回答 118



問5【工事を行ったことによる安心度】 有効回答 119



問5【工事を行ったことによる安心度の理由】 8件記入

- はい 4件
 - ・がけ崩れの恐れがなくなった 2件
 - ・東日本大震災の地震でも被害がなかった 1件
 - ・斜面の見守り活動の回数が減った 1件
- いいえ 3件
 - ・急傾斜地であり、危険地域に変わりはない 1件
 - ・天災は予想以上になる時代であり、安心しないで注意している方が良い 1件
 - ・以前、別の場所で大雨時に鉄砲水で道路と線路が陥没し、土砂が流れる現場を見ているので怖い 1件

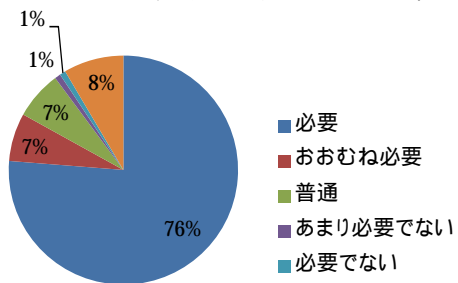
事後評価アンケート結果

整理番号	H24 - 4
------	---------

事業名	急傾斜地対策事業	箇所名等	浜崖区域
-----	----------	------	------

問6【工事の必要性】 有効回答 118

問6 あなたにとって、必要な工事だと思いますか。

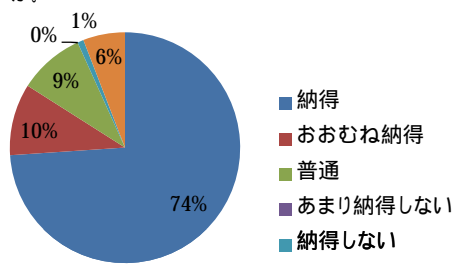


問6【工事の必要性についての理由】 9件記入

- 必要(おおむね必要) 7件
- 離れた場所に家があるが地域には必要 2件
- 急傾斜地のすぐ下に住んでいるから、安全性が高まれば良い 2件
- 大雨対策として必要 1件
- 社会的に見ても必要な工事 1件
- がけ崩れの防止と景観が良いから 1件

問7【税金使用の必要性】 有効回答 119

問7 行われた工事に税金が使用されたことに納得しますか。

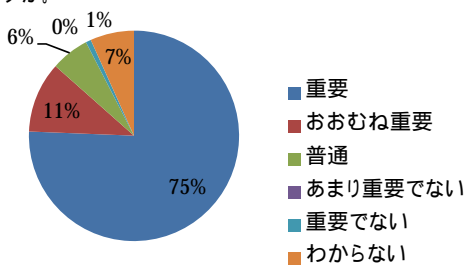


問7【税金使用の必要性についての理由】 3件記入

- 納得(おおむね納得) 3件
- 必要な工事に使う事は良い 2件
- 住民の安全の為だから 1件

問8【地域社会への重要度】 有効回答 119

問8 行われた工事は地域社会にとって重要だと思いますか。

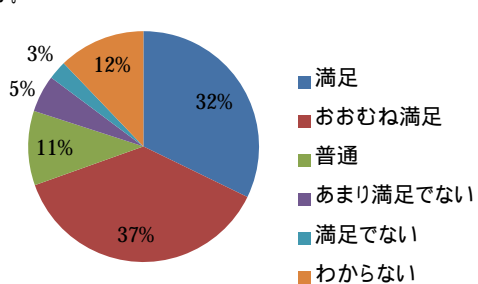


問8【地域社会への重要度についての理由】 6件記入

- 重要(おおむね重要) 6件
- 住民の生命財産を守るため 1件
- 雨が降った場合不安があったため 1件
- 急傾斜工事は重要であるため 1件
- 事故があってからだと、余計にお金がかかるから 1件
- 災害時の緊急一時避難場所も近くにあるから 1件
- 工事箇所がJR八戸線沿線であるため 1件

問9【工事の満足度】 有効回答 115

問9 この工事が完成した結果をみて満足していますか。



問9【工事の満足度についての理由】 9件記入

- 満足(おおむね満足) 3件
- 極端な大雨でない限り、がけ崩れがないと思うから 1件
- 完成後の管理はいいのだが、安心は得られる 1件
- 自身に関係ないが満足 1件
- 満足でない(あまり満足でない) 3件
- 工事完了後の後片付けに不満がある 2件
- 地震がくると怖い 1件

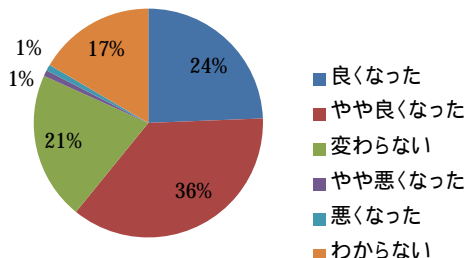
事後評価アンケート結果

整理番号	H24 - 4
------	---------

事業名	急傾斜地対策事業	箇所名等	浜崖区域
-----	----------	------	------

問10【自然環境の変化】 有効回答 115

問10 工事の実施によって、自然環境の状況は施工前と比べてどう変化しましたか。

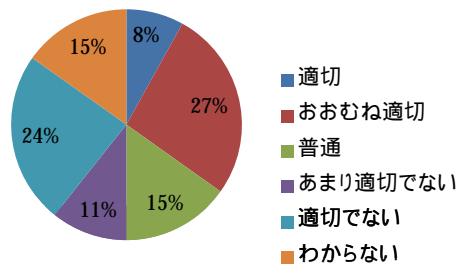


問10【自然環境の変化についての理由】 5件記入

- 良くなった(やや良くなった) 2件
- 以前は、鬱蒼とした林で虫が多かったが、だいぶ無くなった 1件
- 雑草などで崖が覆われて、きたなく見えていた 1件
- 悪くなった(やや悪くなった) 1件
- 粗大ゴミが多くなった 1件

問11【施設管理】 有効回答 112

問11 完成した施設について、適切に管理されていると思いますか。

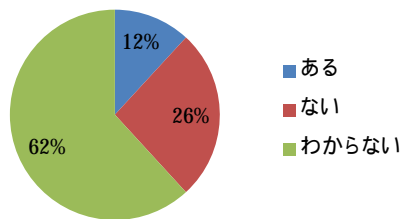


問11【施設管理についての理由】 21件記入

- 適切でない(あまり適切でない) 21件
- 法面の草刈りをして欲しい 12件
- 法面の木の伐採をして欲しい 5件
- ゴミが捨てられている 2件
- 管理されていない 2件

問12【工事の改善点】 有効回答 110

問12 行われた工事について、改善した方がよいと思う点がありますか。



問12【工事の改善点についての理由】 11件記入

- ある 7件
- 法面の草刈り、木の伐採してほしい 3件
- 避難用の階段があれば良い 1件
- 時々、点検が必要 1件
- 排水が流れないで水が溜まる 1件
- 側溝の整備が最重要 1件

問13【がけ崩れ対策工事に関する意見・要望】 16件記入

問13 がけ崩れ対策工事について、ご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。

・工事後も定期的に斜面の見回り・管理をしてほしい	4件	・排水が流れるようにしてほしい	3件
・法面の草刈り、木の伐採をしてほしい	4件	・事故発生前に対策を講ずるべき	1件
・今回の工事箇所以外も工事をして欲しい	3件	・暴風雨の時も気にならなくなった	1件

問14【公共事業に関する意見・要望】 12件記入

問14 この箇所に限らず公共事業について、ご意見・ご要望等をお聞かせください。

・下水道を整備してほしい	2件	・担当部署がわからず「たらい回し」にしないで	1件
・津波に対する避難場所を整備してほしい	1件	・必要な公共事業があればやるべき	1件
・JRで分断されている箇所に連絡路を確保してほしい	1件	・色々な工事で利便性は増したが、集中豪雨等で危険度が増えた場所もあるのでは？ 工事後の長期的なチェックは必要だと思う	1件
・道路を広げてほしい	1件	・本当に生活に必要な部分事業をしてほしい	1件
・県道の側溝蓋がいびつで危険なので、改善してほしい	1件		
・浜崖区域ばかりでなく平等に工事をしてほしい	1件		
・無駄な工事が多い	1件		

(別紙)

事後評価箇所状況写真

整理番号 H24 - 4

事業名	急傾斜地対策事業	箇所名等	浜崖区域
-----	----------	------	------

施工後(現況)

施工延長 L=89.2m

プレキャスト法枠工 30.0m

現場打吹付法枠工 30.1m

連続繊維プレキャスト補強土工 法枠工 19.0m

0.2m

起点部天端から終点方向(現況)

89.2m

終点部中段から起点方向(現況)

89.2m

プレキャスト法枠工

89.2m

現場打吹付法枠工、連続繊維補強土工、プレキャスト法枠

89.2m

JR八戸線

(別紙)

事後評価箇所状況写真

整理番号 H24 - 4

事業名	急傾斜地対策事業	箇所名等	浜崖区域
-----	----------	------	------

中間部(施工前)



中間部(現況)



草刈り状況



草刈り状況



(別紙)

費用対効果分析説明資料

整理番号 H24 - 4

事業名	急傾斜地対策事業	箇所名等	浜崖区域
-----	----------	------	------

【費用対効果の算定内容】

1. 費用対効果の算定根拠

算定の考え方及び算定手法は『急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル』(平成11年8月 建設省砂防部)を参照した。

本マニュアルにおいては、被害軽減便益及び人命保護便益を便益(B)とし、整備に係る総費用を現在価値に割り引いたものを費用(C)として評価するものである。

2. 算定の前提条件

(1) 評価基準年度:平成24年度

(2) 評価期間:他の公共施設の耐用年数と同様に急傾斜地崩壊防止施設の耐用年数を50年としている。

(3) 費用及び便益の現在価値:投資額、耐用年数期間内に発生する年間便益を、現在価値化(社会的割引率4%)して用いる。

3. 総費用(C)の算定

総費用(現在価値) = 134,755千円 (単位:千円)

区分	総事業費	現在価値
費用	94,000	134,755

主な内容:本事業に係る工事費や調査設計費等の合計

4. 総便益(B)の算定

・直接被害軽減効果

総便益(現在価値) = 254,740千円 (単位:千円)

区分	総便益	現在価値
便益	223,018	254,740

主な内容:人的被害軽減 72,771千円、家屋被害軽減 124,085千円、鉄道被害軽減 26,162千円 = 223,018千円

【費用対効果分析の結果】

B(総便益) / C(総費用) = 254,740千円 / 134,755千円 = 1.89

【参考】

H15評価B/Cからの変更点詳細

区分	主な項目	H15時点		H24時点		増減	
費用項目 (C)	(1) 事業費		55百万円		94百万円		39百万円
	(2)						
	(3)						
	総事業費		55百万円		94百万円		39百万円
	現在価値化総費用		51百万円		135百万円		84百万円
便益項目 (B)	(1) 人家	5戸	114百万円	5戸	124百万円	0	10百万円
	(2) 鉄道	89m	25百万円	89m	26百万円	0	1百万円
	(3) 人的被害	3人 / 5戸	103百万円	3人 / 5戸	73百万円	0	30百万円
	総便益		242百万円		223百万円		19百万円
	現在価値化総便益		195百万円		255百万円		60百万円
B / C			3.82		1.89		